



学校法人 仙台育英学園



SENDAI IKUEI GAKUEN

Taking on the Future

～未来への支え～

未来を共創する
寄附のお願い



学校法人 仙台育英学園に関わる皆様へ

夢の創造を 協働しましょう



ごあいさつ

日頃より仙台育英学園の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

本学園は、「至誠」「質実剛健」「自治進取」の建学の精神のもと、一人ひとりの可能性を信じ、生徒が自ら未来を切り拓く力を育む教育を実践してまいりました。その歩みを支えてくださっているのは、卒業生をはじめ、保護者、地域の皆様、企業・団体の皆様など、多くの方々の変わらぬご厚情です。

皆様からお寄せいただくご寄付は、教育環境の充実、国際交流の推進、スポーツ・文化活動への支援、経済的支援を必要とする生徒への援助など、未来を担う若者たちの成長のために大切に活用させていただいております。その一つひとつが、生徒たちの挑戦を後押しし、新たな夢への一步につながっています。

社会が大きく変化する時代だからこそ、学校だけで未来を創ることはできません。教育は、志を同じくする多くの皆様との協働によって、より大きな力となります。皆様のご支援は、生徒たちに「自分を信じ、挑戦してよい」という勇気を与え、未来への希望を育んでいます。

これからも仙台育英学園は、地域に根ざし、世界へ羽ばたく人材を育成し、社会に貢献する教育を追求してまいります。どうか今後とも、本学園の教育理念にご共感いただき、未来を担う子どもたちのために、ともに歩んでいただければ幸いです。

夢は、一人で描くものではなく、多くの人の想いが重なり合うことで現実となります。未来を生きる子どもたちのために、「夢の創造」を皆様と協働できることを心より願っております。

学校法人 仙台育英学園 理事長 加藤 雄彦

支えてくださっている方々への感謝を

全力のプレーで返したい

高橋 煌稀 さん 2023年度卒業生

仙台育英学園高等学校での3年間は、身体だけでなく、精神面でも大きく成長できた時間でした。日頃から練習中の話し合いやミーティングを重視する中で、自分の意見を相手に伝える力や、仲間の考えを受け止める力が身につき、コミュニケーション能力も高まったと感じています。

また、須江航先生が大切にされていたグッドルーザーの考え方がとても印象に残っています。たとえ試合に負けたとしても相手を称え、拍手を送るという姿勢は、野球だけでなく人としても大切なことだと学び、

早稲田大学 硬式野球部在籍

今でも忘れずに実践しています。結果だけにとらわれず、相手や周囲への敬意を持ち続けることも、仙台育英で得た大切な学びの一つです。

野球ができることは当たり前ではなく、指導してくださる先生方や、応援し、支えてくださるすべての皆さまがいるからこそ、恵まれた環境でプレーできています。この感謝を忘れず、支えてくださっている方々への恩返しとなるよう、これからも一球一球に全力で向き合っていきたいと思います。

在学三年時に
硬式野球部にて
全国大会出場

SUCCESSFUL
STUDENTS

Voice | 仙台育英学園卒業生・在校生の声

仙台育英学園高等学校で過ごした3年間は、私にとってかけがえのない時間でした。建学の精神である「至誠」「質実剛健」「自治進取」のもと、多くの仲間と出会い、互いに支え合いながら、人として大きく成長することができました。

第104回全国高等学校野球選手権大会では東北勢初の全国制覇、第105回全国高等学校野球選手権記念大会では準優勝を経験し、仲間を信頼すること、苦しい時こそ声を掛け合うことの大切さを学びました。大きな舞台で得た喜びや悔しさの一つひと

つが、今の自分を支える力になっています。こうした経験の背景には、日頃から応援し、支えてくださった多くの方々があります。

現在は早稲田大学野球部の一員として、新たな目標に向かって日々努力を続けています。仙台育英で得た経験と誇り、そして支えてくださった皆さまへの感謝を胸に、周囲への感謝を行動で返しながら、次の挑戦でも成長を重ね、将来は自分も誰かの挑戦を支えられる人間になりたいと思います。

硬式野球部で
東北勢初の
全国制覇を経験

尾形 樹人 さん 2023年度卒業生

早稲田大学 硬式野球部在籍

高校3年間で得た経験と誇りが

次に挑戦する力になっています



甲子園のアルプスで響かせた音が

一生の宝物になりました

尾形 明輝 さん 2022年度卒業生

当時は、まさか優勝の瞬間に立ち会えるとは少しも思っていませんでした。大会が進むにつれて、硬式野球部の皆さんも、応援していた私たちも「もしかして優勝があるのでは」と感じるようになっていったことを覚えています。応援曲は何十曲も用意していましたが、選手からのリクエストや追加曲も多く、大会中は現地で採譜・編曲し、

東北福祉大学 在学

ほぼ一発勝負で演奏しました。決勝戦6回のGReeeeN「キセキ」もその一曲です。十分な練習ができない中で演奏を成功させた当時の自分たちを、今でも「よくやった」と褒めてあげたいくらいです。東北勢初優勝を現地で目撃し、吹奏楽部としてその瞬間を支えられたことは人生の宝物です。



甲子園優勝時に
応援団の
吹奏楽部として



選手と応援する人の思いが一つになった夏

今でも忘れられません

宮島 成映 さん 2023年度卒業生

東北工業大学 在学

甲子園優勝時に
応援団のチアリー
ディング部として

今振り返っても、甲子園優勝の夏は本当に特別な時間でした。アルプススタンドから見えた景色や、スタンド全体の熱気は今でもはっきりと思い出せます。一戦一戦、「この応援が少しでも選手の皆さんの力になれば」という思いで、精一杯応援していました。優勝が決まった瞬間は、これまで応援してきた時間が一気によみがえり、心に

強く残っています。最後まで戦い抜き、感動を届けてくださった選手の皆さんへの感謝、そして仙台育英を応援する多くの方々とその瞬間を分かち合えたことは、私にとってかけがえのない思い出です。スタンドの空気は、全員の声や思いが重なってできていると感じました。甲子園球場にいられたことを、本当に幸せに思います。

たくさんの方々に支えられ優勝することができました



寄付趣意書

平素は、本学園の教育活動にご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

仙台育英学園は、創立以来建学の精神「至誠」「質実剛健」「自治進取」を継承し、生徒ひとりひとりがより満ち足りた学園生活を過ごせるように、教育・研究やスポーツ活動の環境を充実するため日々努めております。

また賛同いただける皆様からの寄付を受け付けております。皆様からの応援が、生徒たちの励みとなり、持てる力を十二分に発揮できる大きな力となります。

何とぞ特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年8月 吉日

仙台育英学園
高等学校 校長

加藤 雄彦

秀光中学校
仙台育英学園
沖縄高等学校 校長

加藤 聖一

仙台育英学園
教育振興会 会長

坂内 玲子

仙台育英学園
同窓会 会長

久道 周彦

仙台育英学園
父母教師会 会長

尾形 茂樹

寄付方法のご案内

寄付の詳細は下記をご覧ください



寄付はこちらより
入力をお願いします

寄付の主な流れ

- 1 フォーム入力
- 2 お振込み
- 3 預り書送付
- 4 寄付金受領書送付
- 5 税務手続きへ

寄付金の主な目的

- 1 全国大会出場支援
- 2 教育活動・教育環境の充実
- 3 サステナブル農業教育
プログラム支援

※東和蛸雪校舎の植物工場を活用した「サステナブル
農業教育プログラム (SAAP)」への支援です。



個人の皆さまへ

個人の方は1口3,000円より、
クレジットカードで
手軽にご寄付いただけます

個人の方は、クレジット決済、学園窓口への持参、
銀行振込の方法でご寄付いただけます。

クレジット決済は1口3,000円より受け付けています。
銀行振込の場合は、寄付者情報入力フォームへの入力
が必要です。



企業・法人の皆さまへ

受配者指定寄付金制度について

企業・法人様からのご寄付には、日本私立学校振興・
共済事業団が取り扱う「受配者指定寄付金制度」をご
利用いただけます。この制度は、企業等法人からの
寄付金を事業団が受け入れ、寄付者が指定する学校
法人へ配付するものです。制度を利用した寄付金は、
法人税法上、支出した寄付金の全額を損金の額に算入
できます。

用途・具体例の紹介

寄付活用事例 CASE STUDY.

記事詳細は
こちら



寄付使用用途 スピードガンを購入 プロで活躍するOBの思いが、後輩たちの力に

本校硬式野球部OBで、現在プロ野球選手として活躍する伊藤樹選手、秋山俊選手、山口廉王選手の3名から、多賀城校舎の野球グラウンド「真勝園」に設置式スピードガン一式をご寄贈いただきました。測定した球速は得点板付近の電光掲示板にリアルタイムで表示され、選手たちは紅白戦や練習試合で確認。日々の成長やコンディション把握、

目標設定に役立てています。観戦する保護者や地域の皆さまにも楽しんでいただける設備です。主将の倉田葵生さん(3年)は「球速の数値をもとに、より公式戦に近い意識で取り組めるようになりました」と話します。寄付に込められた先輩方の後輩を思う気持ちは、現役生の大きな励みです。本学園Webページでも紹介しています。

寄付者

伊藤 樹 選手 2021年度卒業生
(東北楽天ゴールデンイーグルス)

秋山 俊 選手 2021年度卒業生
(埼玉西武ライオンズ)

山口 廉王 選手 2024年度卒業生
(オリックス・バファローズ)



ご寄付への返礼品

平素より本学園の教育活動に深いご理解と温かいご協力をいただき、誠にありがとうございます。寄付をいただいた方々へ、口数に応じ仙台育英学園公式オリジナルグッズの中から厳選した返礼品をお贈りいたします。

個人の皆様



@sendaikuei_tagaiyokobai

1



シャープペンシル

2



スティックバルーン

3



マフラータオル

4



オリジナルTシャツ

1口(¥3,000)の
ご寄付の場合は ①

2口～4口の
ご寄付の場合は ① ②

5口～9口の
ご寄付の場合は ① ② ③

10口(¥30,000)以上の
ご寄付の場合は ① ② ③ ④

INFORMATION

学校法人 仙台育英学園公式オリジナルグッズのご案内

グッズは多賀城・宮城野の購買部で好評販売中! ネット販売の受付開始は、多賀城購買部のInstagramでお知らせします。



ブラックカーバー



折りたたみ傘



パーカー



パンツ



刺繍入りTシャツ

お問合せ先

学校法人
仙台育英学園 法人局

〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野2丁目4-1
TEL:022-256-4141 FAX:022-299-2408

※掲載の甲子園関連の写真は内部資料として掲載しています。